

機械器具 51 医療用嘴管及び体液誘導管
管理医療機器 気管支吸引用カテーテル（JMDNコード：31249000）

サフィード吸引カテーテル

再使用禁止

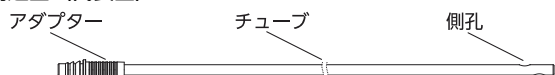
【禁忌・禁止】

<使用方法>

再使用禁止、再滅菌禁止

【形状・構造及び原理等】

<構造図（代表図）>

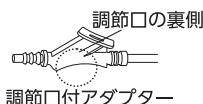
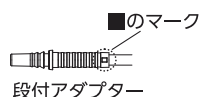


<先端形状>

ストレートタイプ

アングルタイプ

<先端方向の表示>



- ・本品の先端形状はストレートタイプとアングルタイプがある。アングルタイプの段付アダプターは■マークのある面が先端の方向を示し、アングルタイプの調節口付アダプターは、調節口の裏側が先端の方向を示している。
- ・本品はポリ塩化ビニル（可塑剤：フタル酸ジ（2-エチルヘキシル））を使用している。

<原理>

本品は、吸引源と接続することにより、気管内の唾液及び痰等の粘液を吸引するカテーテルである。

【使用目的又は効果】

<使用目的>

本品は、気管内チューブ若しくは気管切開チューブを介して、又は経鼻的若しくは経口的に、咽頭、喉頭、気管又は気管支等に挿入し、吸引、排液及び異物除去等に用いる。

【使用方法等】

1. 汚染に十分注意し、本品を包装から取り出す。
2. アダプターを吸引器チューブに確実に接続する。
調節口付品種
3. 調節口を指等で塞がないようにアダプターを持ち、先端を吸引する部位まで進める。
4. 先端が吸引する部位に達したら、調節口を指で塞ぎ、吸引を開始する。

<使用方法等に関連する使用上の注意>

吸引時は口腔、鼻腔、咽頭、喉頭、気道粘膜への損傷に十分注意すること。特に長期にわたり人工呼吸を行っている患者の場合は、定期的に気管支ファイバー等で気道粘膜の状態を観察すること。[本品先端が繰り返し気道粘膜を損傷し、出血する可能性がある。]

【使用上の注意】

<重要な基本的注意>

1. 本品はポリ塩化ビニルの可塑剤であるフタル酸ジ（2-エチルヘキシル）が溶出するおそれがあるので、注意すること。
2. チューブを鉗子等でつまんで傷をつけないように、また、注射針の先端、はさみ等の刃物、その他鋭利物等で傷をつけないように注意すること。[チューブに液漏れ、空気の混入、破断が生じる可能性がある。]
3. チューブ及びチューブと接続している箇所は、過度に引っ張るような負荷やチューブを押し込むような負荷、チューブを折り曲げるような負荷を加えないこと。[チューブが破損する、又は接合部が外れる可能性がある。]
4. 挿入時には、歯、鼻甲等及び鋭い器具等でチューブに傷をつけないよう注意すること。[チューブに液漏れ、空気の混入、破断が生じる可能性がある。]
5. 本品を気管内チューブに挿入する場合は、気管内チューブの内径にあったチューブサイズを選択すること。

【保管方法及び有効期間等】

<保管方法>

水ぬれに注意し、直射日光及び高温多湿を避けて保管すること。

<有効期間>

使用期限は外箱に記載（自己認証による）

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：テルモ株式会社

電話番号：0120-12-8195 テルモ・コールセンター

外国製造業者：泰尔茂医療産品（杭州）有限公司

Terumo Medical Products (Hangzhou) Co., Ltd.

国名：中華人民共和国

